



校長就任の御挨拶



この4月に校長に就任しました堤です。よろしくお願いたします。

昨年度、副校長を勤めた経験を生かし、職員、学生とのコミュニケーションを図

りながら円滑な教育研修業務の運営にあたってまいりたいと思いますので、関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和2年度は農学科に140名が受験し、104名が入学しました。この受験者数は最近では最も多く、受験生の専攻希望を考慮しつつの選抜は大変困難でありました。少子化が進む中で、とてもありがたいことと感謝しておりますとともに、学生を推薦していただいた高校の関係者の御協力に御礼申し上げます。

本年度は4月10日に始業式を行い、新入生を含め計199名で新学期を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、この原稿を執筆している時点で始業を見合わせております。また、研修部での新規就農希望者向け研修の開講式も同様の状況で、学生や研修生をはじめ関係者の方々に御迷惑をおかけしております。

本校では「たくましい担い手が育つ教育の実践」「農業者の発展段階に応じた知識・技術等の向上」「県民への農業・食料に関する知識の普及」を目標とする5年間の教育研修基本計画を策定しており、本年度は最終年度にあたります。これまでの取組と目標達成に対する評価とともに、本校の特徴である実習を重視した実践的な教育の充実、スマート農業等先進技術を学ぶ環境

づくりを目指した、2025年を目標年度とする新基本計画を策定していくこととしています。

創立86年目を迎える本校は、農業の担い手確保・育成に職員一同がチームワークを大切にして取り組んでまいりますので、関係の皆様御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

(校長 堤 公生)

新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言が発令される中、農業大学校では感染防止のため、職員・学生・研修生に向けて様々な注意喚起を行っています。

その主な内容は、3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）が重ならないよう配慮したうえで以下のとおりとしています。

- うがい、手洗いを徹底する。
- 毎朝、体温計測を行い、37.5度以上の発熱や新型コロナウイルスの発症が疑われる症状がみられた場合、職員・研修生は出勤（登校）しない。また、学生は速やかに保護者に連絡し、帰宅させ自宅療養とする。
- 講義等は、可能な範囲で席を離して座る。
- 施設の入口にアルコール消毒液を設置し、施設利用者は出入りの際に、手の消毒を行う。
- 教室や学生寮の定期的な換気を徹底する。

さらに、学生寮の学生に対しては、以下のとおり注意を呼び掛けています。

- 入寮前に自宅で検温を行い、37℃以上の微熱や風邪の症状がある場合、入寮せず自宅で様子を見る。

- 他人の物にはできる限り触れないようにする。また、共有部分の電灯スイッチや洗面の水栓などを適時消毒して清潔に保つ。
- 朝晩、複数回にわたり部屋の換気を行う。
- 寮内の移動時、また複数人で談話スペースを利用する場合には、マスクの着用を原則とする。
- 食堂への入場・配膳・下膳の際は、マスクを着用するとともに、入場の際は必ず手洗いと消毒を行う。

(管理課 石塚 浩一)



[学生寮食堂の入口]

今年も新規就農希望者向けの研修を実施します

研修部では、新規就農を希望する社会人に対して、「ニューファーマーズ研修」、「農業者育成支援研修」、「雇用創出農業研修」の3つの研修を実施しています。なお、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、日程等を変更する場合があります。

○ニューファーマーズ研修（募集終了）

Uターン就農者や新規参入者を対象とし、地元での実習（900時間）と本校での講義等（週1～2回、180時間）を行う研修です。今年は尾張、知多、西三河、豊田加茂、東三河地域から応募がありました。19名の研修生で5月7日（木）に開講し、翌年3月上旬までの10か月間実施します。



[ニューファーマーズ研修希望者に農大の紹介]

○雇用創出農業研修（募集終了）

離職者の公共職業訓練に位置づけられている研修で、週5日、本校での実習や講義等により農業の基礎を学びます。選考会により合格した受講生22名を対象に実施する予定ですが、現在開講を延期しています。

○農業者育成支援研修（準備中）

農業者育成支援研修は、異分野からの新規就農希望者を対象に、週3日、本校で露地野菜の実習と講義を行う研修です。準備が整い次第募集を開始しますので、皆様の身近に農業の基礎を勉強したい方がみえましたら、本校研修部を御紹介ください。

(就農支援課 河野真砂子)

「愛知農業次世代リーダー塾」の受講生を募集します

本校では、自らの経営発展に取り組み、本県農業を牽引する農業者を育成するため、営農をしながら高度な経営ノウハウを学ぶ場として、「愛知農業次世代リーダー塾」を開講します。本年度で3年目となります。

開催期間は、令和2年7月13日（月）から令和3年1月27日（水）までで、12回の講座を予定しています。講座では、経営・財務・労務・マーケティングに関する高度なノウハウを習得するため、多彩な講師陣による講義等を行います。また、世界的企業の「トヨタ生産方式」に係る実践的な研修を行い、農業経営のカイゼン手法を習得するとともに、経営計画の作成・発表を行います。

受講対象者の条件は、愛知県内の専業農家であること、経営発展を考えている農業者であること、受講後3年経過するまでに達成する目標として以下のいずれかを設定すること、

- ①売上高10%以上拡大 ②経営コスト10%以上縮減 ③六次産業化 ④経営面積10%以上拡大 ⑤雇用者数10%以上増加 ⑥法人化 ⑦海外輸出

また、原則全講座に参加できることです。

20名程度を募集し、募集期間は、5月13日（水）から6月24日（水）です。

受講料は、24,000円程度を予定していません。

申込みは、募集チラシの申込記入欄に必要な事項を記入し、郵送かメールで農業大学校に申し込んでください。7月1日（水）に受講者を決定し、決定通知書を送付するとともにメールでもお知らせします。

なお、新型コロナウイルスの状況によっては、延期、中止となる場合があります。決定次第、ホームページ等でお知らせします。（担い手支援科 杉浦 直樹）



[昨年度実施したトヨタ生産方式の演習]

農大からのお知らせ

◇本年度の主な日程◇

・オープンキャンパス（農大発見の日）

第1回 6月6日（土）

第2回 6月20日（土）

いずれも午前10時から正午まで

対象：農業大学校入学に関心のある方及

びその家族又は学校の先生

実施場所：農業大学校

岡崎市美合町字並松1-2

事前申込は不要です。

問合せ先：学務科（伊藤）0564-51-1602

・サマーキャンパス

（農大キャンパスツアー）

第1回 7月28日（火）

第2回 8月4日（火）

第3回 8月25日（火）

いずれも午前10時から正午まで

詳細は今後お知らせします。

問合せ先：学務科（伊藤）0564-51-1602

新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。中止の場合は、農業大学校ホームページに掲載します。

◇生産物実習販売の休止について◇

令和2年5月の生産物実習販売についてお知らせします。

毎週水曜日に本校体育館で実施しておりました生産物実習販売は、新型コロナウイルス感染対策のため、3月18日からしばらくの間休止しております。

再開については、今後の状況によって判断し、再開を決定した場合は、その旨をホームページに掲載させていただきます。

御迷惑をおかけしますが、御容赦のほどよろしくお願いいたします。

問合せ先：農学科（山本）0564-51-1673

校内でCSF(豚コレラ)防疫対策実施中

農大では、CSF防疫対策を以下のとおり実施中です。来校される皆様の御理解と御協力をお願いします。

- 畜舎のある衛生管理区域への関係者以外の立入禁止
- 農大内の主要な通行ポイントに消毒用の消石灰を散布
- 関係車両等の消毒の徹底（車両消毒槽、動力噴霧器）
- その他、諸防疫対策を実施